

平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

バンテアイミアンチェイ州モンコルボレイ郡ケレック中学校建設計画 完成式典開催

2016年12月2日（金）、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「バンテアイミアンチェイ州モンコルボレイ郡ケレック中学校建設計画」（供与限度額：67,631米ドル）により建設された新校舎の完成式典が開催されました。在カンボジア日本国大使館から松本二等書記官が、バンテアイミアンチェイ州からポッ・ナディ副知事が出席して祝辞を述べるとともに、その他在籍生徒、学校支援委員会、地域住民などが参列しました。



リボンカット

本プロジェクトは、ケレック中学校に1棟5室の校舎及び1棟4室のトイレを建設し、併せて机・椅子等の学習用機材を整備するもので、周辺地域の子どもたちが安心して授業を受けられるよう、2015年12月に贈与契約が結ばれ、本年8月に工事が完了し、この度完成式典を開催する運びとなりました。



式典に出席した在校生

式典では、まず司会者が来賓を紹介した後、ピン・セン・ハッ郡次長が開会スピーチを行い、シウ・チャイ校長が報告スピーチを行いました。その後、松本書記官が「日本政府は、草の根・人間の安全保障無償資金協力のスキームで、教育分野においては小中学校の校舎建設を中心にカンボジアを継続的に支援している。この支援により、この学校に通う子どもたちが安全で快適な環境で勉強できるようになって嬉しい。この建物が日本とカンボジアの友情のシンボルであり続けることを望む。」と述べました。



ケレック中学校新校舎

続いて、バンテアイミアンチェイ州ポッ・ナディ副知事が「草の根無償資金協力の援助を通して、州都から離れた地域に新しい校舎が建設されたことはとても喜ばしく、カンボジアにおいて支援を継続している日本国民及び日本政府への感謝の意を表する。」と述べました。

スピーチの後、リボンカットが行われ、校舎内を見学して式典は終了しました。